

情報バリアフリー事業助成金
(チャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金)
聴覚障害者向け字幕表示タブレットガイド事業

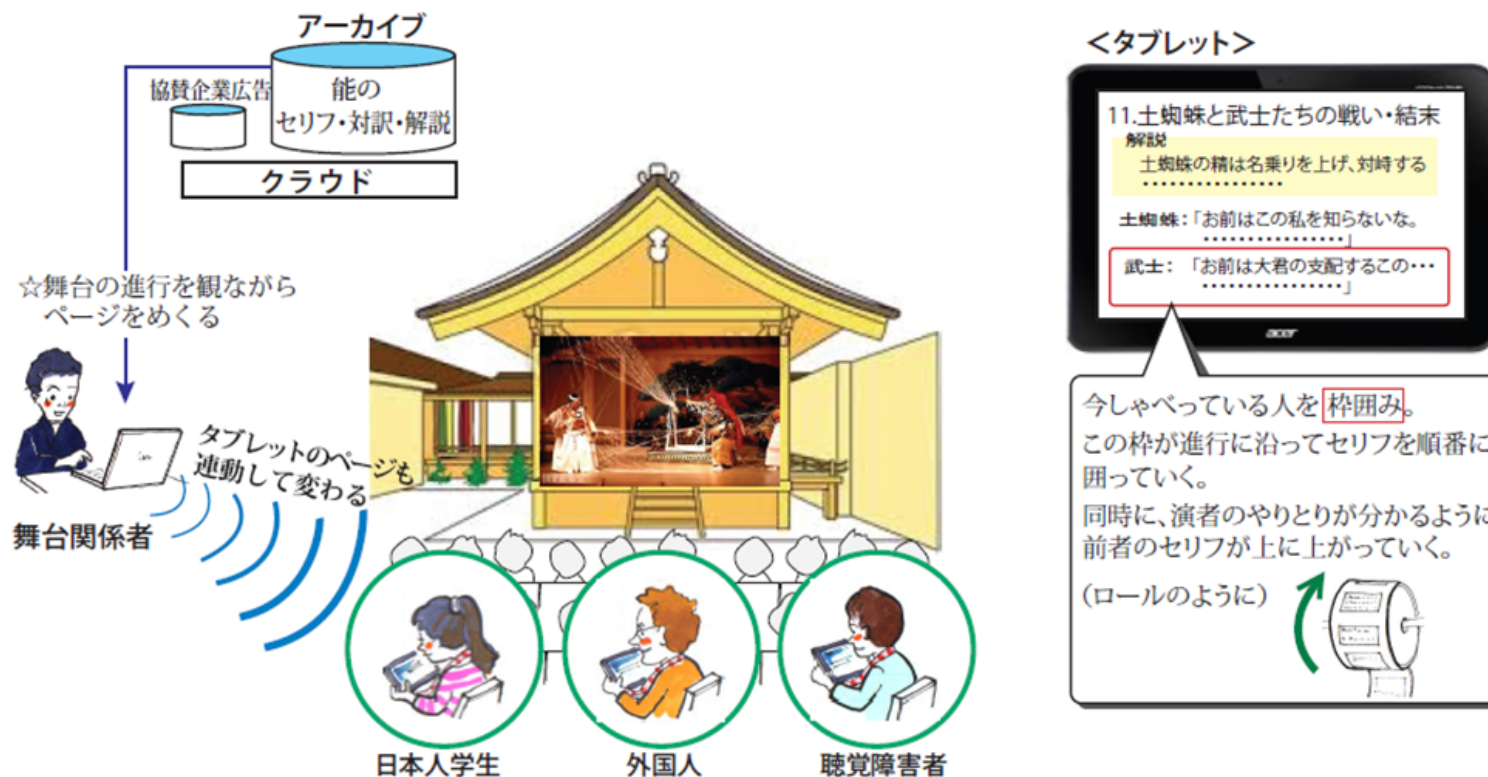


株式会社ビューティフルワンス
東京都文京区小日向1-12-11

① 昨年度助成事業の成果内容、自立化の取組実績

【平成27年度助成事業内容】

聴覚障害者「にも」多言語対応「にも」対応可能な劇場型コンテンツ字幕サービスの開発



【平成27年度で得た課題】

1. スタッフ派遣による導入コストの増大化
2. セットアップ、タブレットの状況監視等にかかる派遣スタッフの不足
3. ページめくりのオペレーションを担う人材の不足

① 昨年度助成事業の成果内容、自立化の取組実績

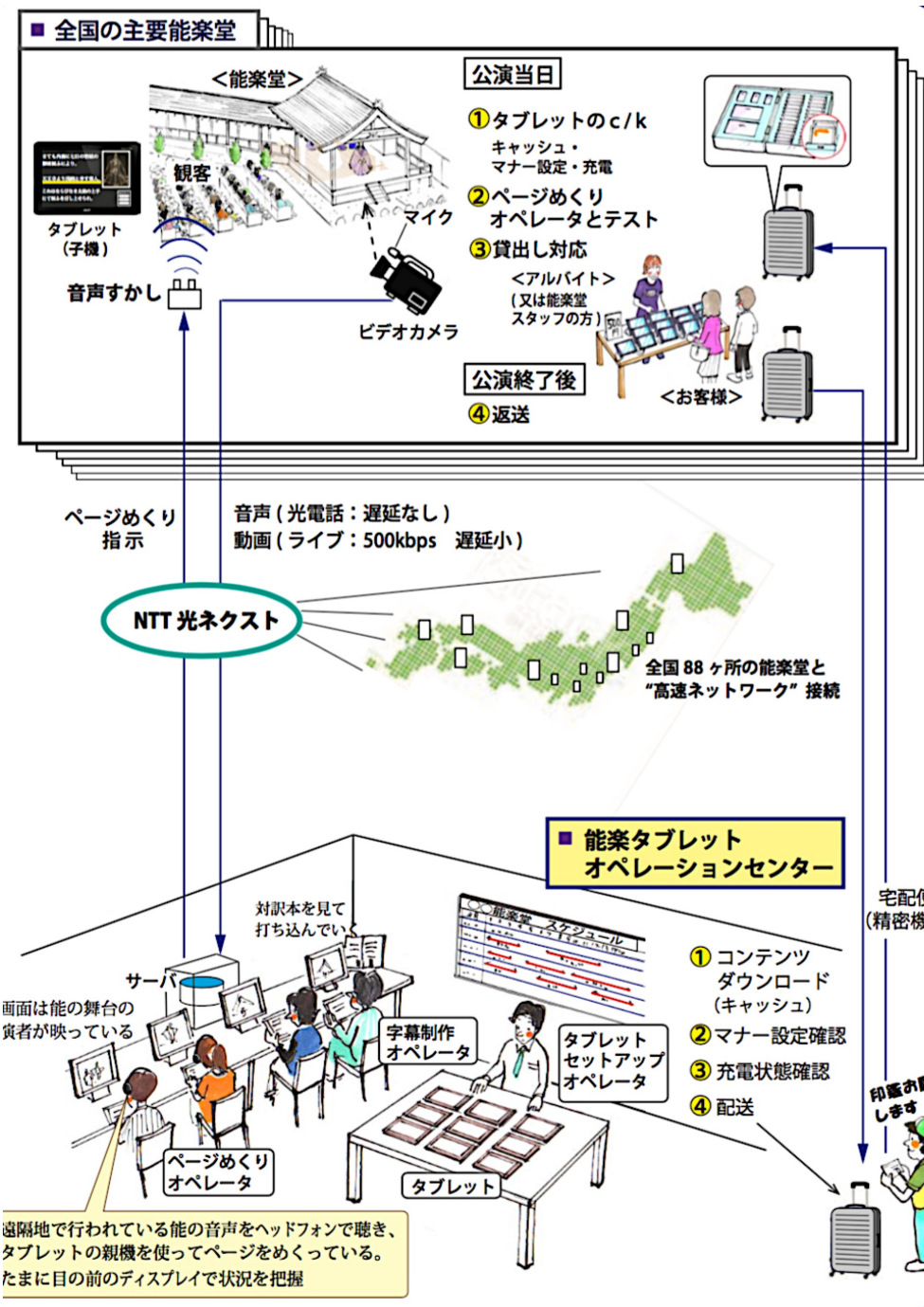
(1) 事業内容

1. 字幕表示タブレットサービスの運用遠隔化

平成27年度助成事業にて開発した「劇場型コンテンツ字幕サービス」の追加機能として、字幕表示タブレット貸出サービス運用の遠隔化を実現した。

2. コンテンツアーカイブ作成

平成27年度に開発したサービス環境に搭載するアーカイブの制作を行う。段階的に残り180曲うち30曲をアーカイブ化し、引き続き能楽堂で試験的な運用を行う。



②平成28年度事業で得た課題とニーズ

1. 手話通訳者の表示ニーズ

2. 収益構造の多角化の必要性

3. コンテンツ管理運用の省力化の必要性

②今年度の申請事業の概要

【平成29年申請事業概要】

(1)事業の目標

1. 文化施設におけるタブレットの導入数の拡大
2. 収益構造の多角化
3. コンテンツ運用における人的作業を軽減しコストの抑制

2.事業内容

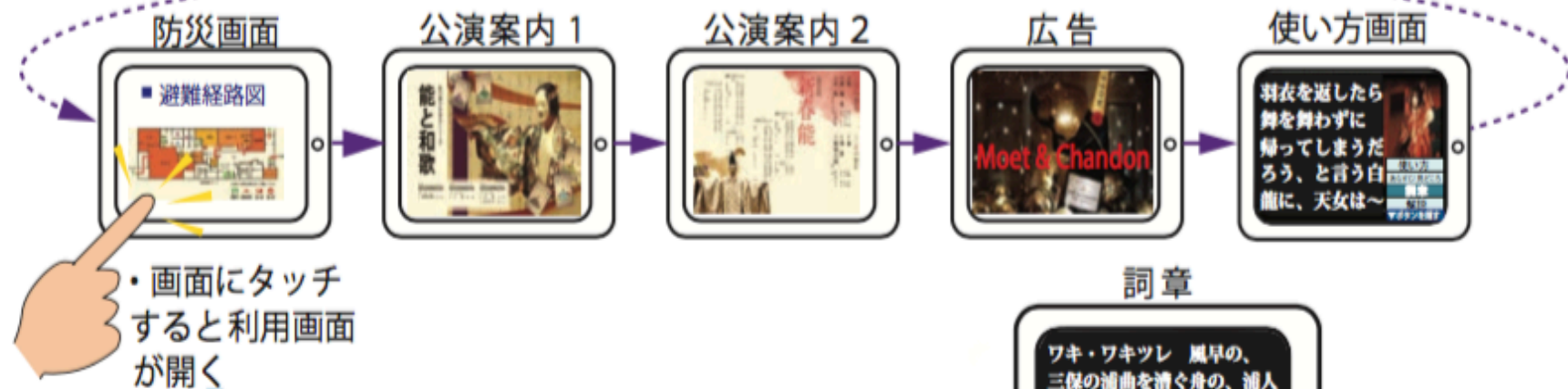
1. コンテンツマネジメントシステム(CMS)開発
2. CMSへの広告放映機能搭載・運用
3. 会議やシンポジウムなど新市場開拓のための手話通訳中継機能開発
4. コンテンツ制作
5. 各実証実験



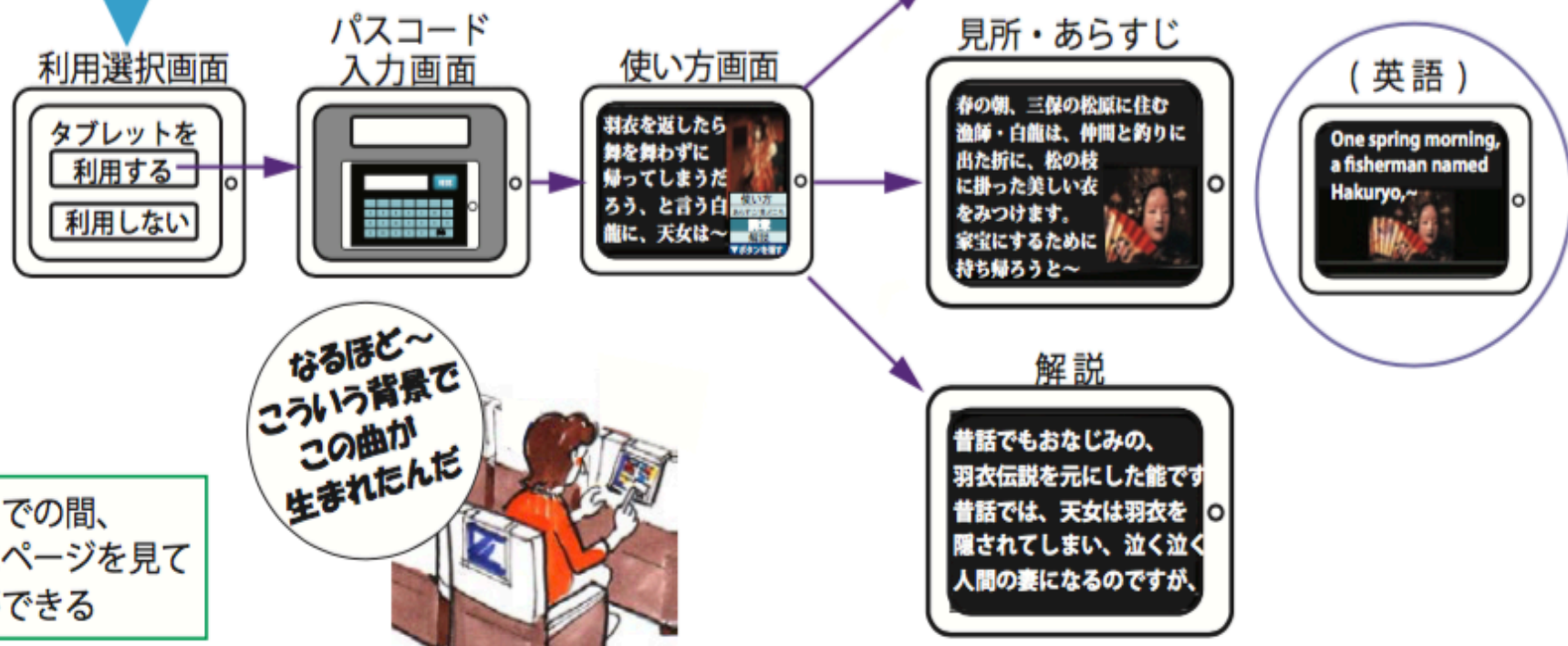
収益構造の多角化、コストの抑制とシェア拡大、新市場の開拓

<お知らせ画面>

5分ロール



<タブレットガイド画面>



開演までの間、自由にページを見て予習ができる

なるほど~
こういう背景で
この曲が
生まれたんだ

< 能楽堂 >

(超広角の) パノラマカメラ

2階席に50人の
外国人観光客

VTRカメラ

ライブ
エンコーダ

サーバ
Web RTC

WiFi

タブレット

タブレット

< 2階席の観客 >

今まで悪い席であったが、
タブレットグラスで舞台や
役者がよく見えるので
安くても良い席となる

■ 能楽堂のメリット

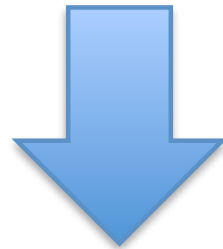
※ 能楽堂は、今まで
売れなかった50席が
5,000円で売れると
25万円の収入増となる



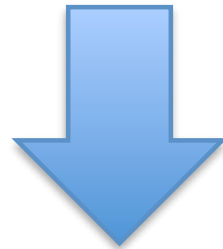
③助成対象期間中(平成29年度末まで)の成果目標

平成29年成果目標

- ① 広告販売モデルによる収益の多角化
- ② コンテンツマネジメントシステムの開発と省力化によるコスト削減
- ③ 手話通訳中継機能の開発による新規市場開拓



本サービス事業の事業化・自立化



2020オリンピック・パラリンピックに向けた
チャレンジドサービスの拡充

次年度以降への展望

舞台芸術以外の分野での
応用可能な市場も視野に



音声ガイドが主流の
美術館・博物館・水族館など
字幕ガイドの必要な市場

次年度への展望

聴覚障害者以外のバリアフリー
サービスとしての発展



点字タブレットの導入
発達障害者向けコンテンツ開発

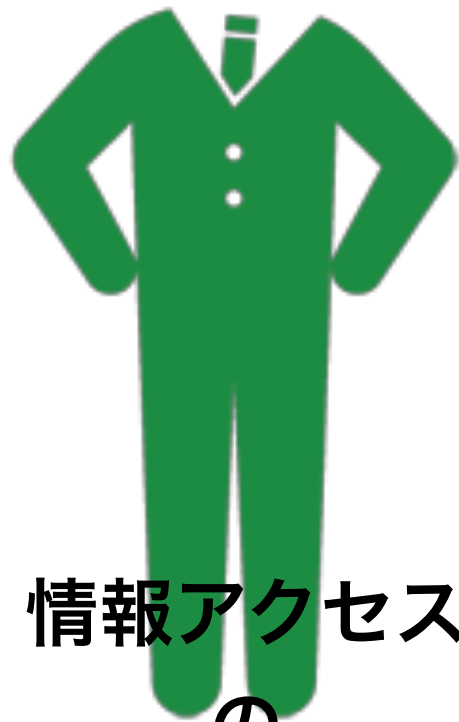


点字タブレット 機器の充実



“IPAD” FOR THE
BLIND

言語？
障害？



情報アクセス
の
壁がある人々

見る人と見るものの媒介
するのがBO社の役目



見るもの
伝えたい人

ご静聴ありがとうございました。

